



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2024.1.31(No.3188)
週報 No. 28

ロータリーの心で
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山忠俊
会 長／吉井直樹
会長エレクト／渡辺良一(クラブ奉仕A)
副 会 長／歸山 肇
幹 事／小林吾郎
S A A／野水靖之
会 計／梨本次郎
直前会長／西山徳芳
会長ノミニ／柳取崇之(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中41名
■先々週出席率:81.48%

【ヴァジター】

・三條RAC会長 笠原天地さん
幹事 川越健矢さん

【先週のメイクアップ】

[1.24] 2024-25年度
第4分区分会・幹事会(三條)へ

・杉山幸英さん、 渡辺良一さん、
・船越良則さん、 落合孝夫さん

[1.25] 三條東RCへ

・五十嵐晋三さん、 嘉瀬一洋さん、
・山田富義さん、 萩根澤隆雄さん、
・中村和彦さん、 明田川賢一さん、
・中村友昭さん、 松永一義さん、
・石橋育於さん、 丸山行彦さん、
・松永隆夫さん

[1.25] 第4回地区研修委員会

地区研修チーム会議(新潟)へ

・関川 博さん

[1.25] 三條RACへ

・松永隆夫さん

[1.26] 吉田RCへ

・杉山幸英さん

[1.27] 国際協議会報告・

地区チーム研修セミナー・

第2回地区運営会議(長岡)へ

・杉山幸英さん、 野崎喜一郎さん、
・関川 博さん、 早川滝徳さん、
・石黒良行さん

[1.30] 三條北RCへ

・丸山行彦さん、 五十嵐晋三さん、
・中村友昭さん、 成田秀雄さん、
・萩根澤隆雄さん、 中村和彦さん、
・斎藤弘文さん、 石橋育於さん



「プリムラ」

会長挨拶

吉井直樹 会長



会長挨拶を申し上げます。

本日は1月とは思えない青空が広がっています。本日のトキエア就航には絶好の日取りではないでしょうか。札幌の丘珠空港に第一便が飛んだようですが、ぜひ近いうちに私も利用してみたいと思います。

さて、昨今のニュースでは霧島と名乗る過激派の男が、拘束されたとの話題でにぎわっています。当時のことに私はほとんど実感がありませんが、先輩の皆さんの中には実際にリアルタイムで体験なさった方も多いのではないのでしょうか。学生運動や過激派とか、思想家とか呼ばれ、大変残虐な行為をもって主張を通そうとする行為には、全く持って理解できませんし、大いに非難されることだと思います。ですが、ノンポリ(今では死語の様ですが)の私であっても国家、国民の有様について、考えがあってもよいのではないかと、議論してもよいのではないかと考えています。日本人として、国旗、国歌を敬い、誇りを持つことは大切だと思います。当時はきっと熱い議論がなされ、時代が熱気を帯びていたのではないのでしょうか。そんなことを思い

つつ今月は建国記念日がありますので、今一度我が国の過去と未来を考える日としてみたいと思います。

翻って、ロータリークラブの他団体との違い、三条クラブと他クラブの違いなど、そこに明確な歴史と有様を主張し、誇りをもって参加し、運営したいと思っています。

ともあれ、こんばんはサッカー日本代表の試合があります。日の丸を胸にしるし、頑張ってもらいたいと思っています。

幹事報告

船越良則 副幹事



◎三条RACより

「2月第一例会のご案内」

日時 2月8日(木) 19:30～

会場 リサーチコア 4階・異業種交流室

◎本日、確定申告用の寄付金領収証をお配りいたしました。

再発行できませんので、申告時まで大切に保管してください。

ニコニコBOX

吉井直樹会長

青空の下で例会がこの時期にできる事はうれしいですね。本日の例会も宜しく申し上げます。

本日石倉さん、笠原君、川越君、宜しく申し上げます。

石倉政雄さん

本日は、ロータリーアクト笠原会長、川越幹事と共にライラ研修報告させていただきます。

中村和彦さん

私の妻が「弥生に舞う」との事で、三月に体文にて踊ります。よければ見に来て下さい。

荻根澤隆雄さん

昨日、今日と大変に良い天気です。1月も終り早く春が来ると良いですね。

沖縄は24℃との事、松永会員より連絡が入りました。行ってみたいです。

嘉瀬一洋さん

本日のローターアクトの若きお二人様、宜しくお願いします。

渋谷政道さん

ローターアクトクラブ笠原会長、川越幹事、忙しい中お越しいただき有難うございます。

西山徳芳さん

ローターアクトクラブ川越様、笠原様、よくいらっしゃいました。例会を楽しんで行って下さい。

野崎喜一郎さん

ローターアクトの皆様、ようこそ例会に。ゆっくりとして行って下さい。

外山浩玲さん

あたたかい日です。

石倉さん、アクトの皆様、宜しくお願いします。

長谷川正実さん

いい天気ですね。

小出子恵出さん

今日のような快晴を何と言うのでしょうか。

春よこい!“凍て晴れ”

梨本次郎さん

先日、娘がインフルエンザに罹患して、妻、次女、長女と次々に倒れていきました。

一人で炊事、洗濯、除雪と頑張りました。私一人無事で良かったです。

松永隆夫さん、 渡辺良一さん、 早川滝徳さん、
飯塚一樹さん、 小林卓哉さん、 小越憲泰さん、
杉山幸英さん、 関川 博さん、 安達俊明さん、
山田富義さん、 柳取崇之さん、 高橋 司さん、
歸山 肇さん、 渡部 宏さん、 斎藤真澄さん、
落合孝夫さん、 金子俊郎さん、 成田秀雄さん、
高橋俊樹さん、 石黒良行さん、 船越良則さん

石倉委員長、三条RAC笠原会長、川越幹事、本日はライラ研修報告ありがとうございます。お話し楽しみにしております。

1月31日分 ￥ 37,000

今年度累計 ￥ 866,000

「第22回ライラ研修報告」

石倉政雄 青少年奉仕委員長

昨年10月21日(土)、ホテルオー
クラ新潟で第22回ライラ研修が
行われましたので、そのご報告
をさせていただきます。

今回は新潟西クラブがホスト
クラブで、4年ぶりの対面での
開催で115名の参加でした。

当クラブからは私と三条ロー
ターアクトの笠原会長・川越幹事・大塩君の計4名
で参加させて頂きました。

米山ガバナーの点鐘で始まり、午前の部は新潟青
陵大学/伊藤充特任教授の「新潟県 県民性と人物史」
午後の部はシドニー五輪100M背泳ぎ銀メダリスト
で長岡出身の中村真衣さんの「人生山あり谷あり」
というテーマでご講演頂きました。

ライラ研修が22回目と言う事で、ロータリーの歴史
に比べると比較的若い会なんだなと思いました。

本日は、当日参加した笠原会長・川越幹事が来て
くれていますので、後程各講演についての報告を
して頂きますが、新潟青陵大学の伊藤教授の講演で
新潟県人の県民性を、生真面目・誠実・忍耐強いと
評価されておりましたが、離婚率が全国最下位だ
と言う事で、どちらが我慢強いのか分かりませんが
大変興味深い事だなと感じました。



三条ローターアクトクラブ 会長 笠原天地さん

三条ローターアクトクラブ会長
の笠原天地です。

まずは、第22回ライラ研修に
参加させていただきありがと
うございました。面白いお話を聞
くことができ、良い勉強になりました。来年の会長・
幹事にも参加を推奨したいと思う所です。

私からは新潟青陵大学特任教授 伊藤充様の基調
講演「新潟県 県民性と人物史」についてご報告いた
します。

流れとしては、一つ目に統計や書籍、新潟県史の
県民性の項など、資料から読み取れる県民性の解説。
二つ目に人物史から分かる県民性の解説。そして
最後にこれから新潟県民にどうあってほしいかを話
されていました。

まずは一つ目の資料から読み取れる県民性につい
ての内容です。

統計から分かる事として、47都道府県が対象の
統計にて、新潟県民の県民性が分かる数字がある
とのことで、3つ紹介されました。離婚率全国最下位、
NHKの受信料支払い率全国3位、学校給食費支払い
率全国2位という数字です。また、県が発行する
書籍 新潟県史には、県民性の項があるとも話されて
おり、そこには新潟県民の性質として、「生真面目」
「誠実」「野心がない」「自尊心が高い」「思慮深い」
「粘り強い」「実利的」等が記されているとのこと
でした。統計と書籍を通して、新潟県民の忍耐強さ
や責任感の強さが読み取れるとのことでした。

統計から分かる事として、47都道府県が対象の
統計にて、新潟県民の県民性が分かる数字がある
とのことで、3つ紹介されました。離婚率全国最下位、
NHKの受信料支払い率全国3位、学校給食費支払い
率全国2位という数字です。また、県が発行する
書籍 新潟県史には、県民性の項があるとも話されて
おり、そこには新潟県民の性質として、「生真面目」
「誠実」「野心がない」「自尊心が高い」「思慮深い」
「粘り強い」「実利的」等が記されているとのこと
でした。統計と書籍を通して、新潟県民の忍耐強さ
や責任感の強さが読み取れるとのことでした。



他にも統計には道徳性が4位という数字も挙がっていたのですが、私としては数値化できない精神性をどう順位付けしたんだろうかと不思議に感じる所でした。

二つ目にお話しされたのは人物史から分かる県民性についてでした。

新潟県歴史上で有名どころとして上杉謙信が居ます。謙信は「敵に塩を送る」という諺を生んだり、助けを求められて戦をしたりと、そういった様々なエピソードから、義を大切にできる人格者であるとされています。越後を導いたその姿は、新潟県民の県民性に大きな影響を与えたことでしょう。

上杉謙信をはじめとして、他にも様々な人物名が挙がっていました。講演まで名前も聞いた事が無かったような歴史上の外交官や経済人、そして教育者の名前を挙げ、忍耐強さや責任感をもって歴史の転換点に立った優秀な人物が多くいた事を話されていました。

私はここまで聞いて、「優秀な数人が居たからといって、それは県民性にはならないのでは？」と考えていましたが、話はその特定の人物に留まることはありませんでした。

続けて話された内容は、新潟県民の出稼ぎと移住とについてでした。江戸時代、新潟は間引きが少なく人口過多であったことと自然災害が多かったことから江戸方面へ出稼ぎが多かったそうです。とはいえ、江戸に出稼ぎと言っても関東人がいい仕事を独占しているのは当然のことで、厳しい条件しか残ってなかったそうです。それでも真面目に仕事をこなしていたことから高い評価を受け、伝手で地元の新潟人を呼んでくれといったような事もあったらしいです。

そういった評価の積み重ねから養子入りや暖簾分け等のチャンスを獲得し、そうしてチャンスをモノにした人が故郷新潟から優先雇用し、といった繰り返して新潟県民が他県に浸透していった結果、東京の銭湯経営者と豆腐屋経営者の5割程度が新潟出身だったり、新潟にルーツを持つ人になっているそうです。この他県への浸透の中で凄い数字として、昭和45年のデータですが、群馬の酒蔵の杜氏さんは9割が新潟出身だったそうです。

こうしたデータや歴史から、新潟県民は忍耐強く、責任が強く、真面目であると話されて、それを誇っていくべきだと纏められた講演でした。

私は講演を通して、我慢強さや責任感の強さは良い事ですが、これだけを挙げて新潟県民は凄いとするのは違うんじゃないかと感じました。我慢強さや責任感、真面目さは一歩間違えば「歯車であるこ

とを徹底する」ことから「改善の種を潰してしまう」という弱みがあります。それらは私もある方だとは思っているので、その弱点を頻繁に感じていて「辛くても自分が頑張れば良い」だとか「指示された手順が絶対だ」といった思考に及んで我慢が発生すると、頑張っている人はどんどん辛くなり、仕事の効率化は進まないで良いことが無い停滞が発生します。新潟県民には統計や歴史からも、そういった面が強くあるというのが今回分かり、不満や我慢を吐き出しやすい環境作りや、不満の解消は改善に繋がるといった考え方を職場に浸透させていく事が、新潟県の県民性の強みだけを伸ばすのに役立つのかなと改めて感じました。

ライラ研修の目的であるリーダーシップ育成の面でも学ぶことがあり、とても良い基調講演だったのではないかと思います。来年はコロナ前に近い形で開催したいとのことでしたので、未体験の私としては非常に楽しみです。

三条ローターアクトクラブ 幹事 川越健矢さん



みなさんこんにちは。

私からは、シドニー五輪メダリスト中村真衣様の講演についてご報告いたします。

中村様は、長岡市出身の競泳選手で96年アトランタ、00年シドニーの2大会に出場された方です。

競技を始めたきっかけは、4歳の時に母親の勧めで始められたそうです。

母親も新潟県代表として国体に出ていた水泳の選手ではありましたが、娘に同じ競技の道に進んでもらいたかったわけではなく、水泳を楽しんでもらいたいという思いから親子でプールに行ったのが始まりでした。

中村さんは最初バタフライの選手として、ジュニアの大会で優秀な成績を収めていましたが、小学6年生の頃、日々の練習の辛さに水泳をやめたいと思う様になったそうです。

練習は月曜日から土曜日まで、朝は5時から7時まで、夜は6時から9時まで。一日5時間の練習。加えて日曜日は試合。とにかく練習が辛かったと語っていました。

それからは、コーチと話し練習嫌いを少しでも

無くすようにと、バタフライから背泳ぎに種目を変更し競技を続けました。背泳ぎにはライバルが大勢いたようですが、持ち前の負けず嫌いで、その後中学3年生で日本選手権を優勝するまでに成長されていきました。

初めてのオリンピックは、高校2年生の時のアトランタオリンピック。女子100m背泳ぎでは4位入賞と、惜しくも表彰台を逃しましたが、その後開催されたシドニーオリンピックでは個人では銀メダル、団体では銅メダルを取るなど、時を重ねるごとに成績を伸ばしていきました。中村さんは次こそは金メダルを取りたいと、プロスイマーに転向後に迎えた、アテネ五輪出場を目指しましたが、代表の座を逃し目標である金メダルを取る事は出来ませんでした。

アテネ五輪出場を逃した中村さんは、周りからのプレッシャーから解放された安堵と同時に、深い悔しさに襲われしばらくは、引きこもっていたそうです。

引退を考えていた矢先の2004年新潟県中越地震に被災、母親と数日間の車中泊を経験。その体験から「もう一度奮起することで、ふるさとの人たちに勇気付けたい」と、現役続行を決断した。しかし、思うような結果は残せず2007年現役を引退されました。

中村さんは講演の最後に、うれしかった時間より辛かった時間の方が多かったが、金メダルを取るという目標に向かって、進んでこられたのは良かったと話されていました。

私は、オリンピックに出るという経験は、限られた人にだけ与えられた、言わば宝くじの一等のようなものだと思っていましたが、中村さんの話を聞くと山あり谷ありで、才能だけではなく、大変な努力や苦悩を乗り越えた者だけがたどり着けるもののだと、改めて感じました。



2月のお祝い

◎会員誕生祝

- 2日 五十嵐博宣さん
- 4日 荻根澤隆雄さん
- 8日 石倉政雄さん
- 19日 関 義実さん
- 20日 金子俊郎さん
- 26日 斎藤弘文さん



◎夫人誕生祝

- 8日 松永純子さん (隆夫さん)
- 17日 五十嵐美和さん (博宣さん)
- 22日 斎藤千也子さん (真澄さん)
- 26日 松永シゲミさん (一義さん)

◎結婚記念祝

- 18日 松永隆夫さん (純子さん)
- 28日 関川 博さん (由紀子さん)

◎100%出席賞

- 2年 松永隆夫さん



例会の様子



次週例会 2月14日

「外部卓話」

三条市副市長 上田泰成 様

次々週例会 2月21日

夜例会「RI創立記念例会 ～新年会～」
18:30～ 於 越前屋ホテル

